

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	あ～すり～と		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 10日		～ 2025年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2025年 2月 10日		～ 2025年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 8日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	マンツーマンでの運動療育	児童の特性によって、固定の職員にしたり、コミュニケーションの幅を広げるために様々な職員が担当するようにしている。	より一層の細かな共有を行い、様々な視点から支援できるようにする
2	利用者が楽しんで参加できている	利用者が興味のある運動を運動メニューに取り入れる	固定したメニューではなく、常に新たな運動メニューを生み出していく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域、園との連携	地域や園とのつながりが少なく、園での様子などが不明瞭。連携不足を感じる。	地域や園と連携するために、定期的な園への連絡などを行う。
2	スペースが狭い	同じ時間帯での運動する人数が多い。年齢差が大きいと一緒に運動できない。	同じ時間帯での児童数や運動メニューを考慮する。
3			